#### 山崎つる子 Tsuruko Yamazaki

- 1925 兵庫県生まれ
- 2019 兵庫県にて死去
- 1975 AU (アーティスト・ユニオン)の結成に参加
- 1954 具体美術協会の結成に参加
- 1948 小林聖心女子学院英語専修科卒業

#### 主な個展

- 2015 「非・無題」Take Ninagawa、東京
- 2013 「山崎つる子」Take Ninagawa、東京
- 2012 「山崎つる子展 | LADS ギャラリー、大阪
- 2010 「Beyond Gutai: 1957-2009」 Almine Rech Gallery、パリ
- 2009 「山崎つる子展」LADS ギャラリー、大阪; ギャラリーセラー、名古屋
- 2007 「Gutai to Now」Gallery Cellar、名古屋 「具体から現在」LADS ギャラリー、大阪
- 2004 「リフレクション 山崎つる子」芦屋市立美術博物館、兵庫「山崎つる子展」ギャラリー島田、神戸
- 2003 「山崎つる子展 | LADS ギャラリー、大阪
- 2000 「山﨑つる子展」LADS ギャラリー大阪
- 1997 「山﨑つる子展」LADS ギャラリー、大阪
- 1995 「山﨑つる子個展」ギャラリールネッサンス、東京 「山﨑つる子展」LADS ギャラリー、大阪
- 1986 「山﨑つる子個展」アートスペース虹、京都
- 1985 アートスペース、兵庫
- 1980 アートスペース、兵庫
- 1973 「山﨑つる子個展」藤美画廊、大阪
- 1967 「山﨑つる子個展」画廊プチ・イマバシ、大阪
- 1963 「山﨑つる子作品展」中央画廊、東京 「山﨑つる子個展」グタイピナコテカ、大阪

主なグループ展

2025 「具体美術協会と芦屋、その後」芦屋市立美術博物館、兵庫「アンチ・アクション」豊田市美術館、愛知;東京国立近代美術館「Dream Rooms: Environments by Women Artists 1950s-Now」M+、香港「コレクション展 1 マテリアル・フィーバー」金沢 21 世紀美術館

2024 「Ambienti 1956-2010: Environments by Women Artists II」 Museo nazionale delle arti del XXI secolo、□ ¬マ

「A Product of Time: 25 Years of Two x Two for AIDS and Art」The Warehouse、ダラス、テキサス州、アメリカ

「コレクション展 1」金沢 21 世紀美術館

「Here and There and Back Again, Japanese Art 1964 – 2024」 Nicolas Krupp Gallery、バーゼル

「Revolutions: Art From The Hirshhorn Collection, 1860–1960」ハーシュホーン博物館と彫刻の庭、ワシントン D.C.

「山崎つる子展 + 高崎元尚 + コレクション展」LADS ギャラリー、大阪

2023 「art resonance vol.01 時代の解凍」芦屋市立美術博物館、兵庫「Inside Other Spaces. Immersive Environments by Women Artists 1956–1976」ハウス・デア・クンスト、ミュンヘン

「森内敬子と具体コレクション展」LADS ギャラリー、大阪

「15」 Take Ninagawa、東京

2022 「すべて未知の世界へ—GUTAI 分化と統合」大阪中之島美術館;国立国際美術館、 大阪

「Open Storage: 25 Years of Collecting」The Warehouse、ダラス、テキサス州、アメリカ

2021 「Individuals, Networks, Expressions」M +、香港
「絵画はつづく、今日にむかって」芦屋市立美術博物館、兵庫
「集団と個の狭間で -1950 年代から 60 年代の日本前衛美術展」ザヘンタ国立美術館、ワルシャワ

「Galleries Curate: RHE」 Take Ninagawa、東京

2020 「Gallery Collection」Whitestone Gallery、香港 「開館 50 周年 今こそ GUTAI 県美の具体コレクション」兵庫県立美術館 「Collection 1950s-1970s」ニューヨーク近代美術館 「芦屋の時間 大コレクション展」芦屋市立美術博物館、兵庫 「1964 年 東京 - 新潟」新潟県立近代美術館

2019 「Manifesto: Art x Agency」ハーシュホーン博物館と彫刻の庭、ワシントン D.C. 「The Sensation of Space」The Warehouse、ダラス、テキサス州、アメリカ「Glow Like That」K11 Art Foundation - K11 Atelier、香港

- 2018 「Gutai」 Hauser & Wirth、ニューヨーク
  「Gutai: L' espace et le temps」 Musée Soulages、ロデズ、フランス
  「Topologies」 The Warehouse、ダラス、テキサス州、アメリカ
  「10」 Take Ninagawa、東京
  「コレクション展 見ることの冒険」金沢 21 世紀美術館
- 2014 「From the Object to the World The Inhotim Collection」Palácio das Artes and Centro de Arte Contemporânea e Fotografia、ベロオリゾンテ、ブラジル「具体、海を渡る。」芦屋市立美術博物館、兵庫
  - 「Artevida: ambiente」Escola de Artes Visuais Parque Lage、リオデジャネイロ 「ゲンビ New era for creations—現代美術懇談会の軌跡 1952–1957」芦屋市立美術
- 2013 「ゲンビ New era for creations—現代美術懇談会の軌跡 1952–1957」芦屋市立美術博物館、兵庫
  「Parallel Views: Italian and Japanese Art from the 1950s, 60s, and 70s」The
  - 「Gutai: Splendid Playground」グッゲンハイム美術館、ニューヨーク

Warehouse、ダラス、テキサス州、アメリカ

- 2012 「A Visual Essay on Gutai at 32 East 69th St.」Hauser & Wirth、ニューヨーク
  「Nul=0」スキーダム市立美術館、オランダ
  「『具体』―ニッポンの前衛 18 年の軌跡」国立新美術館、東京
- 2011 「The Masked Portrait Part II When Vibrations Become Forms」Marianne Boesky Gallery、ニューヨーク
  「サイレント・エコー コレクション展 II」金沢 21 世紀美術館
  「Nul=0」スキーダム市立美術館、オランダ
- 2010 「Gutai: Painting with Time and Space」Museo Cantonale d' Arte、ルガノ、スイス
- 2009第 53 回ヴェネツィア・ビエンナーレ「Making Worlds」「開館 5 周年記念展: 愛についての 100 の物語」金沢 21 世紀美術館
- 2008 「Rose is a Rose is a Rose: Yayoi Kusama, Atsuko Tanaka, Tsuruko Yamazaki」De 11 Lijnen、アウデンブルク、ベルギー
  - 「Arte do Japão: do Moderno ao Contemporāneo Coleção Hyogo」 Museu Oscar Niemeyer、クリチバ、ブラジル
  - 「The Alliance」Gallery Hyundai Company、北京;doART、ソウル 「The Masked Portrait Part I」Marianne Boesky Gallery、ニューヨーク
- 2007 「Artempo. Where Time Becomes Art」Palazzo Fortuny、ヴェネツィア「コレクション展 I」金沢 21 世紀美術館
- 2006 「Zero: Internationale Künstler-Avantgarde der 50er/60er Jahre」 クンストパラスト美術館、デュッセルドルフ;サン=テティエンヌ近代美術館、フランス
- 2005 「前衛の女性 1950-1975」栃木県立美術館、宇都宮
- 2004 「痕跡—戦後美術における身体と思考」京都国立近代美術館;東京国立近代美術館 「結成 50 周年記念『具体』回顧展」兵庫県立美術館、神戸

- 2001 「芸術の族 (パート 1)」ローマ市立近現代美術館、ローマ
- 1997 「Torino Parigi New York Osaka. Tapié. Un Art Autre」Galleria Civica d' Arte Moderna e Contemporanea di Torino、トリノ; Espace d' Art modern et contemporain de Toulouse et midi Pyrénées、トゥールーズ、フランス 「あるコレクターが見た [現代]美術 山村コレクション展」兵庫県立近代美術館
- 1993 「具体 1955–56 日本現代美術のリスタート地点」キリンプラザ、大阪;ペンローズ・インスティテュート、東京
  「具体 III 1965–72」 芦屋市立美術博物館、兵庫
  第 45 回ヴェネツィア・ビエンナーレ「Cardinal Points of Art」
  「具体 II 1959–1965」 芦屋市立美術博物館、兵庫
- 1992 「甦る野外展」芦屋川畔芦屋公園、兵庫 「具体 I 1954–1958 | 芦屋市立美術博物館、兵庫
- 1991 「絵画の冒険者たち『具体』展」福岡市美術館 「具体 日本の前衛 1954–1965」ダルムシュタット市立マチルデンへーエ美術館、 ドイツ
- 1990 「前衛の日本 -1950 年代の具体グループ」ローマ国立近代美術館 「〈具体〉未完の前衛集団 兵庫県立近代美術館所蔵作品を中心に」渋谷区立松濤 美術館、東京
- 1989 「幻の山村コレクション展」兵庫県立美術館、神戸
- 1986 「前衛芸術の日本 1910–1970」ポンピドゥ・センター、パリ 「具体 行為と絵画〈スペイン・ユーゴスラビア巡回帰国記念展〉」兵庫県立美術館、 神戸
- 1985 「具体 行為と絵画」スペイン国立現代美術館、マドリード;ユーゴスラビア国立 現代美術館、ベオグラード 「吉原治良と『具体』1954–1972」芦屋市立美術博物館、兵庫

「現代芸術 '85」大阪府立現代美術センター

「山村コレクション研究会」国立国際美術館、大阪

- 1984 「現代美術 1950-70 展 関西・現代作家の軌跡」八尾西武ホール、大阪 「現代芸術 '84」大阪府立現代美術センター
- 1983 「具体 AU6 人展」伊丹市立美術ギャラリー、大阪 「具体 AU6 人展 | Atelierhaus Hildbrandstrasse、デュッセルドルフ、ドイツ
- 1979 「吉原治良と具体のその後」兵庫県立美術館、神戸
- 1978 アーティスト・ユニオン・シンポジウム '78「File & Life」東京都美術館
- 1977 アーティスト・ユニオン・シンポジウム '77「君はいまなにを…」東京都美術館
- 1976 「具体美術の 18 年」大阪府民ギャラリー 「アーティスト・ユニオン・シンポジウム」東京都美術館、東京
- 1971 「グタイミニピナコテカ開設記念展」グタイミニピナコテカ、大阪

1970 「具体美術まつり〈EXPO '70 お祭り広場における人間と物体のドラマ〉」万国博 お祭り広場、大阪

「万国博みどり館〈エントランスホール〉グタイグループ展示」万国博みどり館、 大阪

「万国博美術展〈屋外展示〉《ガーデン・オン・ガーデン》」(具体会員による共同 制作)万国博美術館、大阪

- 1968 「夜だけの現代美術展」宮崎観光ホテル、宮崎 第 21 回具体美術展、グタイピナコテカ、大阪 第 20 回具体美術展、グタイピナコテカ、大阪
- 1967 第 19 回具体美術展、東京セントラル美術館; グタイピナコテカ、大阪「『具体』グループ(『具体』オーストリア展)」ハイデ・ヒルデブラント画廊、クラーゲンフルト、ドイツ

第18回具体美術展、グタイナコテカ、大阪

- 1966 第 17 回具体美術展、高島屋、横浜; グタイピナコテカ、大阪第 2 回ローザンヌ国際画商展、Musée Cantonal Des Beaux-Arts、スイス
- 1965 「Groupe Gutai」 Galerie Stadler、パリ; Kölnischer Kunstverein、ケルン; Mickery Arthous、ルーネルスロート、オランダ 第 16 回具体美術展、新宿京王百貨店、東京 第 15 回具体美術展、グタイピナコテカ、大阪 「ヌル 1965」アムステルダム市立美術館
- 1964 第1回長岡現代美術館賞展、長岡現代美術館、新潟 「現代美術の動向 絵画と彫塑」国立近代美術館京都分館、京都 第14回具体美術展、なんば高島屋、大阪 「具体美術新作小品展」グタイピナコテカ、大阪
- 1963 第 13 回具体美術展、なんば高島屋、大阪 第 12 回具体美術展、日本橋高島屋、東京
- 1962 「だいじょうぶ月は落ちない〈具体美術と森田モダンダンス〉」サンケイホール、 大阪

「グタイピナコテカ開館記念展」グタイピナコテカ、大阪 第 11 回具体美術展、なんば高島屋、大阪

1961 「XII Premio Lissone, internazionale per la pittura」Palazzo del Centro del Mobile、リッソーネ、イタリア第 10 回具体美術展、なんば高島屋、大阪;日本橋高島屋、東京

「日本の連続性と前衛」国際美学研究所、トリノ

- 1960 国際スカイフェスティバル、なんば高島屋屋上、大阪 第9回具体美術展(国際スカイフェスティバル特別陳列)、なんば高島屋、大阪
- 1960 第8回具体美術展、京都市美術館;小原会館、東京

第7回具体美術展、Galleria Arti Figurativi、トリノ

第6回具体美術展、Martha Jackson Gallery、ニューヨーク; The New Gallery、ベニントン大学、バーモント州、アメリカ; The University Gallery、ミネソタ大学、ミネアポリス; Pasadena Museum、カリフォルニア州; Oakland Municipal Art Museum、カリフォルニア州; ヒューストン美術館、テキサス州、アメリカ第2回具体小品展(第5回具体美術展)、小原会館、東京「新しい絵画 世界展 アンフォルメルと具体」(大阪国際芸術祭)高島屋、大阪;岡政6階ホール・モデルショップ3階ホール、長崎;福屋8階、広島;日本橋高島屋、東京; 丸物百貨店、京都

1957 第2回具体小品展(第5回具体美術展)、小原会館、東京 「舞台を使用する具体美術」産経会館、大阪;産経ホール、東京 第3回具体美術展、京都市美術館

1956 第2回具体美術展、小原会館、東京 「屋外具体美術展」芦屋公園、兵庫 「神港アンデパンダン展 (二部)」神港新聞社3階ホール、神戸 「一日だけの野外展」武庫川尻の廃墟、兵庫

1955 第1回具体美術展、小原会館、東京 「真夏の太陽にいどむ野外モダンアート実験展」芦屋公園、兵庫(主催:芦屋市 美術協会)

第7回読売日本アンデパンダン展、東京都美術館

1953 第1回ゲンビ展、朝日ビルギャラリー、神戸[第3回展(1955)まで連続出品]

1948 第1回芦屋市美術展覧会、芦屋市役所、兵庫[以降連続出品; 第7回展 (1954) 会員推挙、第21回展より審査委員を務める]

主なパブリック・コレクション

芦屋市立美術博物館、兵庫

イニョチン・インスティトゥート、ベロオリゾンテ、ブラジル

M+、香港

大阪市立近代美術館

金沢 21 世紀美術館

北九州市立美術館

国立国際美術館、大阪

グッゲンハイム・アブダビ

シカゴ美術館

高松市美術館、香川

ダラス美術館、テキサス州、アメリカ

ニューヨーク近代美術館